



## 2021年3月期（第23期）決算の概要等について

株式会社札幌ドーム（以下当社）は、本日開催の定時株主総会、その後の臨時取締役会および臨時監査役会におきまして、以下のとおり2021年3月期（第23期）の決算を報告するとともに、取締役9名および監査役3名が選任され、就任いたしましたのでお知らせいたします。

### 1. 2021年3月期（第23期）決算概要

※百万円未満および1万人未満切り捨て

○売上高	18億68百万円	（前期比53.0%減）
○経常損失	77百万円	（前期は4億10百万円の経常利益）
○当期純損失	81百万円	（前期は1億88百万円の当期純利益）
○総イベント開催日数	99日	（前期比33日減）
○総利用日数（設営撤去等を含む）	164日	（前期比92日減）
○稼働率	44.9%	（前期比25.0ポイント減）
○イベント来場者数	47万人	（前期比83.1%減）
○観光来場者・一般市民利用者ほか	6万人	（前期比35.4%減）
○総来場者数	54万人	（前期比81.4%減）

・新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント利用日数および来場者数が大幅に減少したため、売上高は開業以来最低の18億68百万円となり、減収減益となりました。

・昨年7月に開催予定であった「東京2020オリンピック」が1年延期となり、Jリーグ・プロ野球は日程再編したものの、コンサートは予定していたすべての公演が中止または延期となり、総イベント開催日数は、前期比33日減の99日となりました。また、総来場者数につきましても、イベント数の減少および入場者数制限などにより、前期比81.4%減の54万人となりました。

・開業以来実施してきた改良工事等については、利用者サービス向上として「トレーニングルーム関連整備」、安全対策として「シャトルバスターミナル点字ブロックおよび照明増設」など、総額44百万円の工事を実施し、その成果物を札幌市に寄付しました。

・新型コロナウイルス感染防止策として、「赤外線サーモグラフィ装置」および「体表面温度チェッカー」を導入したほか、「ファイルサーバー」の更新や、「開業20周年PR動画」の制作などで、総額19百万円の設備投資を行いました。

### 2. 役員一覧

代表取締役社長	山 川 広 行	
取締役副社長	石 川 敏 也	札幌市 副市長
専務取締役	吉 田 圭 吾	当社事業本部長
取 締 役	紫 藤 正 行	札幌商工会議所 副会頭
同	鍋 島 芳 弘	(新任) 北海道電力(株)常務執行役員
同	末 長 守 人	北海道瓦斯(株) 取締役常務執行役員
同	二 階 堂 敏 文	(新任) (株)北海道新聞社 取締役企画室長
同	小 野 寺 哲 也	サッポロビール(株)上席執行役員北海道本部長 兼北海道本社代表
同	沖 津 充 男	(株)電通北海道 代表取締役社長執行役員
常 勤 監 査 役	鈴 木 敏 哉	
監 査 役	草 薨 金 矢	草薨金矢税理士事務所 所長
同	石 田 裕 一	(株)北洋銀行 執行役員公務金融部長

### 3. 当社による施設改修の取り組みについて

当社の収入および利益は、公共の施設である札幌ドームの維持管理やお客さまの利便性、サービスの向上、選手のプレー環境整備のための施設改修などを通して、市民の皆さまや主催者さまに還元させていただいております。これまでに実施した施設の改良工事などの総額は約 58 億円となっております（一覧表参照）。これからも札幌ドームが安全安心そして快適な施設となるよう、適切に施設改修などを行ってまいります。

#### ■ これまでに行った主な施設の改良工事等

お客さまや主催者さまからのさまざまなご意見やご要望に基づき、より快適に札幌ドームをご利用いただくため、施設所有者である札幌市と協議のうえ、施設設備の改良工事等を実施してきました。

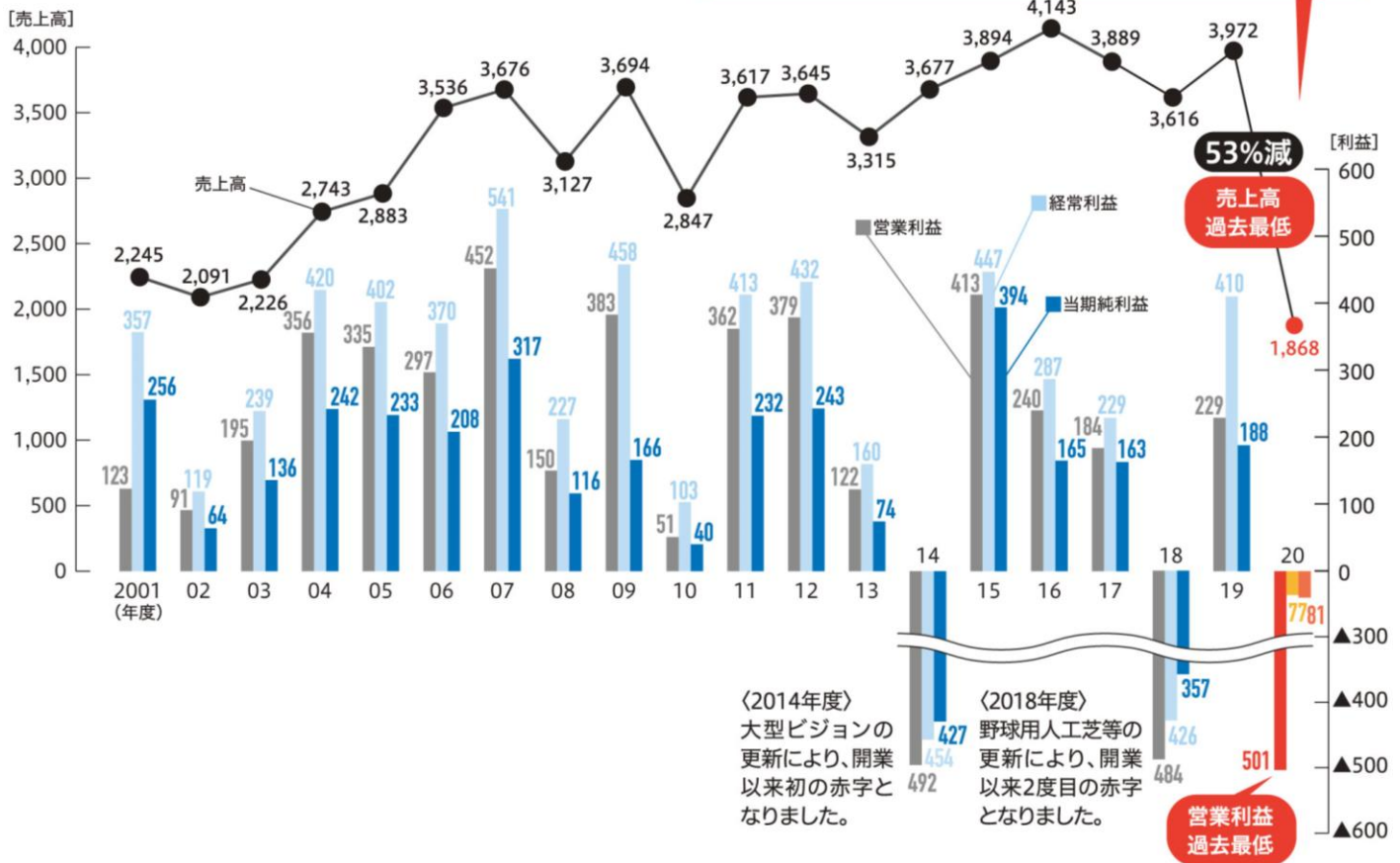
年度	主な工事	合計金額
2001 年度	サイン関連工事	1 億 62 百万円
2002 年度	スタンド席手すり設置	2 億 81 百万円
2003 年度	バックネット取り換え	1 億 41 百万円
2004 年度	野球用人工芝更新 ※1 回目 移動式チケット売り場設置	4 億 63 百万円
2005 年度	コミュニケーションスペース設置	1 億 49 百万円
2006 年度	大型複合遊具「キッズパーク」新設 メインスタンド（バックネット裏席）改良	3 億 97 百万円
2007 年度	車いす席改良 トイレ洗浄便座化	1 億 97 百万円
2008 年度	フィールドシート設置	2 億 21 百万円
2009 年度	1F コンコース喫煙室の売店化（現 サブウェイ）	1 億 65 百万円
2010 年度	トイレ一部洋式化改修（2014 年度まで毎年実施）	65 百万円
2011 年度	スタンド席カップホルダー整備 バルコニーシート改修（現 スカイボックスシート）	1 億 97 百万円
2012 年度	野球用人工芝更新 ※2 回目 1F コンコース喫煙室の売店化（現 築地銀だこ）	5 億 06 百万円
2013 年度	グッズ☆ジャム拡張	2 億 80 百万円
2014 年度	大型ビジョン更新	8 億 76 百万円
2015 年度	トイレのハンドドライヤー設置 B2F トイレ一部洋式化改修	87 百万円
2016 年度	スタンド席手すり増設 2F 女性用トイレ増設	3 億 06 百万円
2017 年度	北チケット売場 A 改修 1 階コンコースマルチディスプレイ増設	3 億 49 百万円
2018 年度	エスカレーター設置 野球用人工芝更新 ※3 回目	7 億 77 百万円
2019 年度	2 階屋外テラス仮設トイレ設置 トレーニングルーム関連整備	1 億 43 百万円
2020 年度	シャトルバスターミナル点字ブロックおよび照明増設 トレーニングルーム関連整備	44 百万円
合計	当社負担で実施した改良工事等の累計金額 （2001 年度～2020 年度実施分）	58 億 18 百万円

（税抜 百万円未満切り捨て）

＜資料＞

■業績の推移

（2020年度）コロナ禍で利用日数・稼働率・来場者数が大幅に減少し、売上高及び営業利益は開業以来最低となりました。



■利用日数および稼働率の推移

